

リップリジエンヌ

第一類医薬品
壮年性脱毛症における発毛剤

リップリジエンヌは、女性の壮年性脱毛症に対して、効能・効果が認められた「医薬品」です。女性の頭皮に着目し、発毛成分ミノキシジルに加え、頭皮環境をととのえる成分を配合しました。

効能・効果

壮年性脱毛症における発毛、育毛及び脱毛（抜け毛）の進行予防

用法・用量

成人女性（20歳以上）が、1日2回、1回1mLを脱毛している頭皮に塗布してください。

1回1mLのご使用は、脱毛範囲の大小に関係なくお守りください。1mLは塗り広げれば、頭皮全体に十分に行きわたる量として設計しております。なお、容器は1mLを計量できるタイプです。

用法・用量の範囲より多量に使用しても、あるいは頻繁に使用しても効果はあがりません。定められた用法・用量を厳守してください。
(決められた以上に多く使用しても、効果の増加はほとんどなく、副作用の発現する可能性が高くなります)

髪の長い人は、髪を押し広げ、髪に薬液がつかぬよう、頭皮に丁寧に塗布してください。

薬液のついた手で、目などの粘膜にふれると刺激があるので、手についた薬液はよく洗い落してください。

目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。

アルコールなどに溶けるおそれのあるもの（メガネわく、化学繊維等）にはつかないようにしてください。

整髪料及びヘアセットスプレーは、本剤を使用した後に使用してください。

染毛剤（ヘアカラー、毛染め、白髪染め等）を使用する場合には、完全に染毛を終えた後に本剤を使用してください。

つけ毛やヘアピースを着用の方は本剤を十分に乾燥させた後に装着してください。

成分及び分量

100mL中

ミノキシジル 1.0g

パントニールエチルエーテル 1.0g

トコフェロール酢酸エステル 0.08g

I-メントール 0.3g

添加物

1,3-ブチレングリコール,クエン酸,エタノール,ヒアルロン酸Na

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

次の人には使用しないでください。

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

未成年者（20歳未満）。

国内での使用経験がありません。

妊娠又は妊娠していると思われる人、並びに授乳中の人の。

妊娠中の使用については、安全性が十分確認されていません。また、ミノキシジルは母乳中に移行します。

妊娠、出産に伴い脱毛している人。

壮年性脱毛症以外の脱毛症である可能性が高い。

避妊用ピルの使用をやめたことにより脱毛している人。

壮年性脱毛症以外の脱毛症（例えは、甲状腺疾患、急激なダイエット、円形脱毛症等）の人、あるいは原因のわからない脱毛症の人。

本剤は壮年性脱毛症でのみ有効です。

頭頂部だけでなく、側頭部や後頭部も含めた頭部全体が脱毛している人。

男性に比べ女性に多く見られる甲状腺疾患による脱毛等、壮年性脱毛症以外の脱毛症であったり、脱毛が他の原因によるものである可能性があります。

脱毛が急激であったり、髪が斑状に抜けている人。

壮年性脱毛症以外の脱毛症である可能性が高い。

頭皮から強く引っ張るような髪型によって脱毛している人。

壮年性脱毛症以外の脱毛症である可能性が高い。

男性。

男性の方はリップシリーズの男性用製品をご使用ください。

次の部位には使用しないでください。

本剤は頭皮にのみ使用し、内服しないでください。

血圧が下がる等のおそれがあります。

きず、湿疹あるいは炎症（発赤）等がある頭皮。

きず等を悪化させることができます。

本剤を使用する場合は、他の育毛剤及び外用剤（軟膏、液剤等）の頭皮への使用は、さけてください。また、これらを使用する場合は本剤の使用を中止してください。

これらの薬剤は本剤の吸収に影響を及ぼす可能性があります。

相談すること

次の人には使用前に医師又は薬剤師に相談してください
 今までに薬や化粧品などによりアレルギー症状（例えば、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことがある人。
 高血圧の人、低血圧の人。
 本剤は血圧に影響を及ぼす可能性が考えられます。
 心臓又は腎臓に障害のある人。
 本剤は心臓や腎臓に影響を及ぼす可能性が考えられます。
 むくみのある人。
 むくみを増強させる可能性が考えられます。
 家族、兄弟姉妹に壮年性脱毛症の人がいない人。
 壮年性脱毛症の発症には遺伝的要因が大きいと考えられます。
 高齢者（65歳以上）。
 一般に高齢者では好ましくない症状が発現しやすくなります。
 次の診断を受けている人。
 甲状腺機能障害（甲状腺機能低下症、甲状腺機能亢進症）。
 甲状腺疾患による脱毛の可能性があります。
 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください
 皮膚：頭皮の発疹・発赤＊、かゆみ、かぶれ、ふけ、使用部位の熱感等
 精神神経系：頭痛、気が遠くなる、めまい
 循環器：胸の痛み、心拍が速くなる
 代謝系：原因のわからない急激な体重増加、手足のむくみ
 ＊：頭皮以外にあらわれることもあります。
 6ヵ月間使用して、次のいずれにおいても改善が認められない場合は、使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
 男性に比べ女性に多く見られる甲状腺疾患による脱毛等、壮年性脱毛症以外の脱毛症であったり、脱毛が他の原因によるものである可能性があります。
 脱毛状態の程度、生毛・軟毛の発生、硬毛の発生、抜け毛の程度（太い毛だけでなく細く短い抜け毛の減少も改善の目安となります）。
 使用開始後6ヵ月以内であっても、脱毛状態の悪化や、次のような脱毛が見られた場合は、使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。
 頭頂部だけでなく側頭部や後頭部などの頭部全体の脱毛、頭髪以外の脱毛、斑状の脱毛、急激な脱毛など。
 男性に比べ女性に多く見られる甲状腺疾患による脱毛等、壮年性脱毛症以外の脱毛症であったり、脱毛が他の原因によるものである可能性があります。
■その他の注意
 毛髪が成長するには時間がかかります。効果がわかるようになるまで少なくとも6ヵ月間、毎日使用してください。
 本剤の有効性は6ヵ月間使用した場合に認められています。
 毛髪が成長する程度には個人差があり、本剤は誰にでも効果があるわけではありません。
 効果を維持するには継続して使用することが必要で、使用を中止すると徐々に元に戻ります。
 本剤は壮年性脱毛症の原因を取り除くものではありません。

保管及び取扱い上の注意

使用後、キャップをして、直射日光や高温、寒冷の場所を避け、涼しい所に保管してください。
 小児の手の届かない所に保管してください。
 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないでください。
 火気には近づけないでください。
 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

33

【OTC医薬品の多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。